
「地域がん診療連携拠点病院におけるがん看護専門外来の現状と今後の課題」に

に関するお知らせ

このたび、当院のがん看護専門外来で面談した患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2013年4月1日～2022年3月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センターがん看護専門外来での面談を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

面談した患者さんご家族の背景や傾向などを評価することで、より多くのがん患者さんと家族に介入することが可能となり、がん患者さんご家族の療養生活の質の向上に繋げることを期待しております。また、開設を目指す他施設においても活用できる結果が得られると考えております。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2025年3月6日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

年齢、性別、主診療科、主病名、既往歴、病期（治療前、治療中（初期、維持、再発、ベストサポートケア期）、面談当初に受けていた治療の有無・内容、予約の有無、当初の面談目的（感情の吐露、治療の副作用、症状マネジメント、セカンドオピニオン、就労、在宅調整、他者とのコミュニケーション、家族ケア）依頼元、転帰、連携した職種・部門、患者もしくは家族1名あたりの介入回数、介入前後のSupport Team Assessment Schedule 日本語版

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である穴澤 友美が、個人が特定できないよう加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

2013年4月1日～2022年3月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センターがん看護専門外来での面談を実施した患者さんの診療記録を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学総合医療センター 看護部 穴澤 友美（研究代表者）
- ・埼玉医科大学総合医療センター 看護部 小峰 和美

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 看護部 穴澤 友美

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話 049-228-3453（代表 土日祝日を除く 9:00～17:00）

○研究課題名：地域がん診療連携拠点病院におけるがん看護専門外来の現状と今後の課題

○研究代表者：埼玉医科大学総合医療センター 看護部 穴澤 友美